

「Dear Steel」

宮野弘紀 尾花毅 服部恵

Ovation steal guitar

seven string guitar

percussion, vibraphon

2月20日(土)

開場 19:30

開演 20:00~

(2ステージ 入替なし 途中入場可)

MC 3,000 円 + 2drink order

(1drink ¥600~)

CAFE BEULMANS

お問合せ: info.cafebeulmans@gmail.com

TEL: 03-3484-0047

世田谷区成城6-16-5 卍ロザ 成城2F

イベント日以外 営業時間

cafe time 15:00 -

bar time 19:00 -

火曜日・日曜日定休 イベント日以外

メールでのご予約の場合、必ず当日ご連絡がとれる電話番号をご記載ください。



尾花毅

宮野弘紀

服部恵

1967年神奈川県平塚市に生まれる。幼少期をドイツで過ごし8歳からクラシックギターを始める。帰国後は、ロックに目覚め、自身のオリジナル曲を演奏するプログレッシブハードロックバンドで活動する。大学を卒業する頃、トニーニョオルタの弾きギターに魅せられ、ブラジル音楽に没頭する。2005年頃から7弦ギターを使用し始め、それ以降ショーロにおける7弦ギターの奏法をベースとした独自のスタイルを確立させる。THEシャンゴーズ、SonDeCriba、Grupo Cadencia、サンバオベラ等のグループに参加している他、様々なソリストの伴奏やセッションで年間150本程度のライブを行っている。現在ブラジル人作曲家GuingaとEgberto Gismontiの曲だけを題材としたソロギターのCDをレコーディング中。

1953年10月17日東京・渋谷生まれ。札幌で育つ。10代の頃よりギターを始めジョン・マクラフリン、ジャンゴ・ラインハルトのアルバムに出会い、ギターリストを志す。その後、ベーシストの中山英二氏と出会い活動を共にし、北海道、東北のジャズ喫茶を活動拠点とする。その後、中山氏と上京。(元)スイング・ジャーナルの編集長 児山紀芳氏とプロデューサーのテオ・マセロ氏に見いだされ、当時としては異例のニューヨーク録音「マンハッタン・スカイライン」(81年)にてデビュー。「スイング・ジャーナル」誌の国内最優秀録音賞を受賞。セカンド・アルバムに「フル・セイル」サード・アルバムにアール・クルーとのデュオ「ホテル・カリフォルニア」をリリースした。その後85年フュージョン系グループ「ライト・スタッフ」を結成。「ライト・スタッフ」をリリース。86年には「アコースティック・クラブ」結成。のち7枚のアルバムをリリース。その中でセカンドアルバムの「フェアリーリング」がアドリブ誌「ニューエイジアルバム 最優秀賞」を受賞。ニューエイジシーンをリードしてきた。88年にはソロアルバム「ディバージュ」をリリース。ワン&オンリーな世界を抽出。94年ボサノヴァの中村善郎氏とのユニット「ノス」をリリース。97年には久々のソロ・アルバム「クリスタルライズ 道の陽」よりリリース今までの経験を結んだ。

福岡出身。4歳よりピアノを、12歳より打楽器を始める。東京芸術大学卒業。1999年・2000年、福岡県高校文化連盟主催ソロコンテストにおいて、2年連続グランプリ受賞。2007年、ブルガリアで行われた打楽器国際コンクールDuo部門において1位なしの2位を受賞。特別賞受賞。久石譲ピアノシリーズコンサートツアー、NHK番組「The☆Star」の久石譲の特集にて共演、TV出演。2008年日本テレビ開局55年記念企画「アナウンサー・コンチェルト」にて、音楽指導、TV出演。2010年にメキシコの手アバズにて行われたフェスティバル「MARIMBIST AS2010」に日本代表として、招待演奏。2012年イタリア国際打楽器コンクールVibraphone部門にて1位受賞。にっぽん丸・パシフィックビーナスなど豪華客船の国内外クルーズに乗船、演奏披露。ももいろクローバーZなどのレコーディングに参加、さまざまなアーティストのCD、テレビ番組の音楽、映画などのレコーディングに参加。「クラシック音楽をより身近に」をモットーに、他楽器・ダンス・科学とのコラボレーションを通して活動しながら、ミュージカルのオーケストラメンバー・フリーパーカッショニストとしてクラシック・Jazz・Pops・ラテンなどジャンルを問わず活動中。最近ではVibraphone奏者としても活動の場を広げている。